

presented by  
chabo

# 体

# の

# あ ん た ら し い

うんたらし

KARADANOSHIMIWADE  
ATATAMITTE

# あ

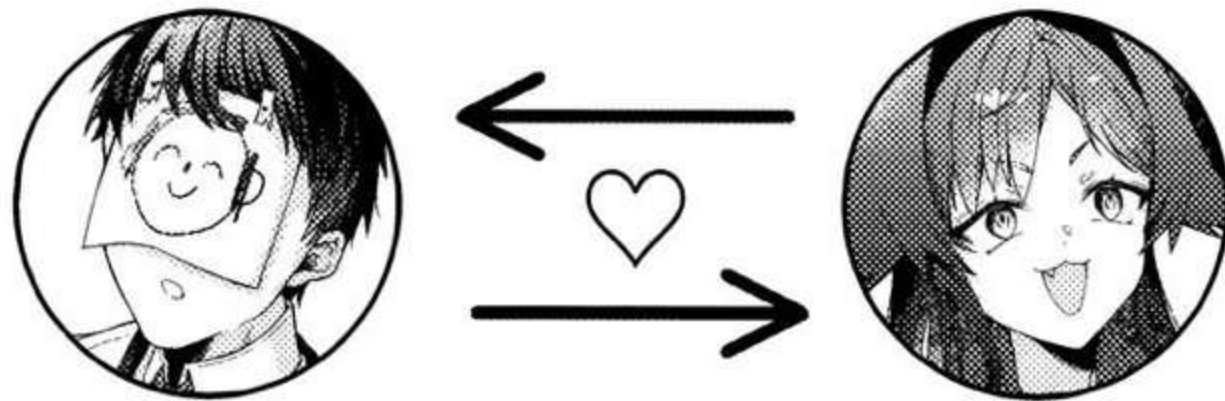
# あ ん た ら し い

**R18**  
ADULT  
ONLY

**Blue Archive**  
UNOFFICIAL FANBOOK #1

SENSEI ♥ KINUGAWA KASUMI





## About

- この作品は二次創作です。  
個人の解釈による妄想と捏造が含まれています。  
原作会社様及び関係会社様とは一切関係ありません。

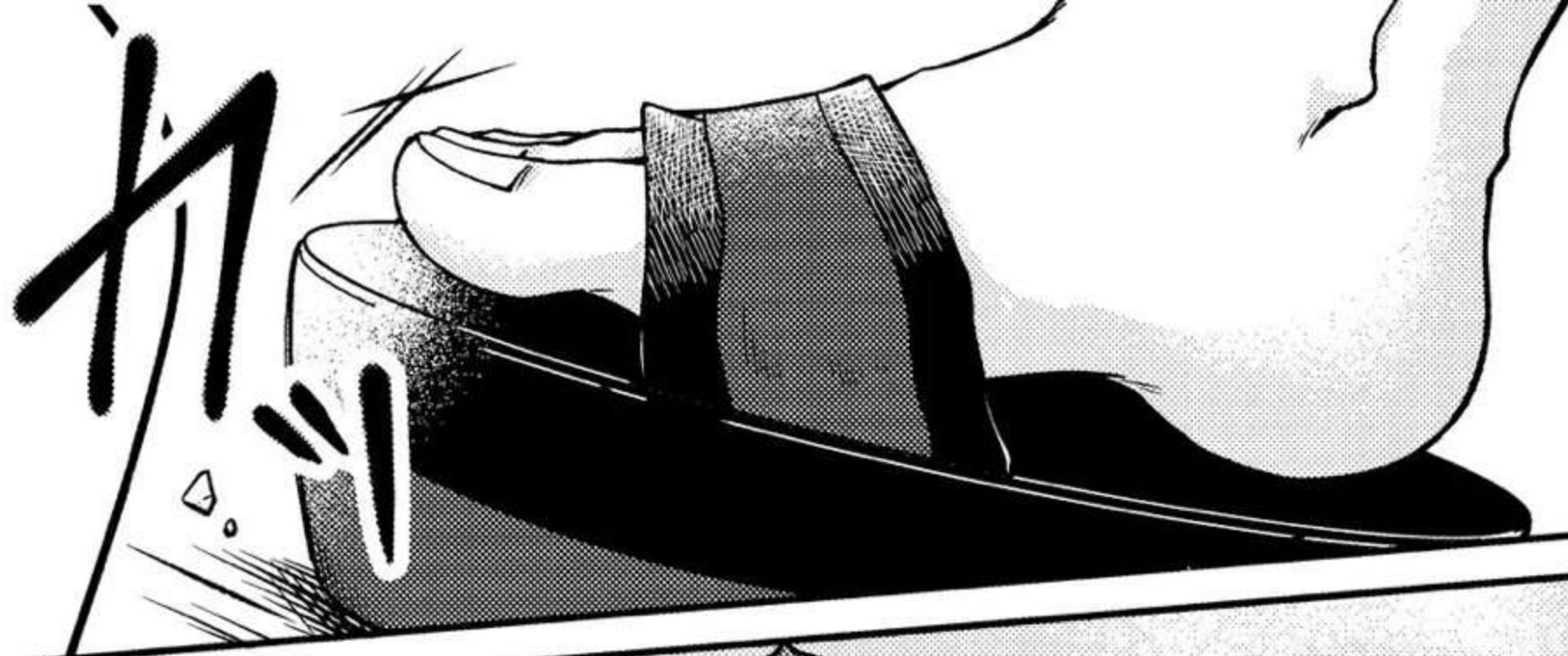
- 男性先生×生徒です。  
(既に付き合っている前提となります)

- 恋愛色が強いです。

少しでもお楽しみいただけたら幸いです。



着いたぞ



こちらが 本日  
先生に泊まって頂く  
我ら温泉開発部きつての  
秘湯の宿だっ！





——そう  
此処には  
カスミの好意で  
連れ来て貰った





まあ…  
此処までの道中は  
色々…あったの  
だけど…



私と一緒に  
居るところ見られたら  
困るだろー？

勉強をしにシャーレに  
やって来たカスミが  
帰り際 見送りに来た  
私の書類漬けの姿を見て  
「身体を休めるのに  
適した場所がある」と  
この隠れた秘湯に  
招いてくれたのだ



**無償乗車**  
\*後で先生が  
タクシーをひらきました。

先生！  
先生っ



一先ず  
ひとつ風呂浴びて  
来たらどうだ？  
此処までの山道でも  
随分疲労が  
溜まっただろう！

連れてきて  
なんだが！

…そうだね  
じゃあそうさせて  
貰おうかな

はは…

かぼーんっ





これカスミが  
作ったの!?  
おいしいっ!

大袈裟だなあ

余り物と多少  
買い足したもので  
簡単に作った  
ものだぞ?

豆腐と納豆は  
買ったものを  
盛りつけただけだし、  
有り合わせ  
炒めただけだし。

それでも  
十分  
嬉しいよっ!

まあ  
喜んでくれて  
何よりだ

食べ終わった皿は  
そのまま  
置いていて  
くれていいからな

そ そう...?  
ありがとう...じゃあ  
お言葉に甘えるね...

そんなっ!  
それくらい  
私が洗うよ!

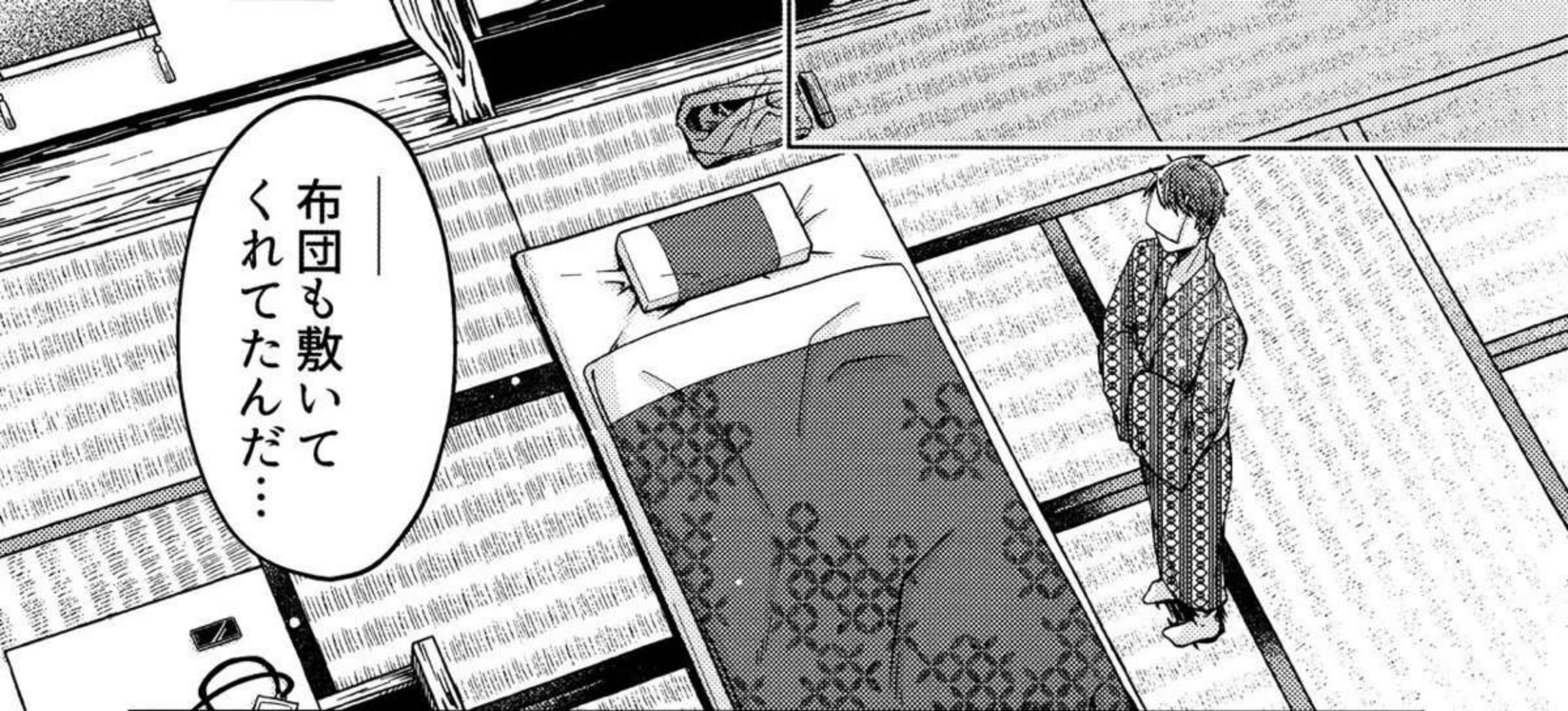
カスミも  
ゆっくりして...

なに! そんな  
大した量でないし  
私も後で  
勝手に寛ぐさ

先生は今はまだ  
旅行客だと思って  
今日一日  
養生に過ごせば  
いいぞ!







布団も敷いて  
くれてたんだ...



露天風呂も  
とても良かったし

私が  
浴びている間  
食事も  
準備してくれて

浴衣も備品も  
こうして  
寝床すらも...

これでは...  
まるで...



...あー...  
なに言ってるんだろ...

ちよつと  
散歩にでも  
行こうかな...



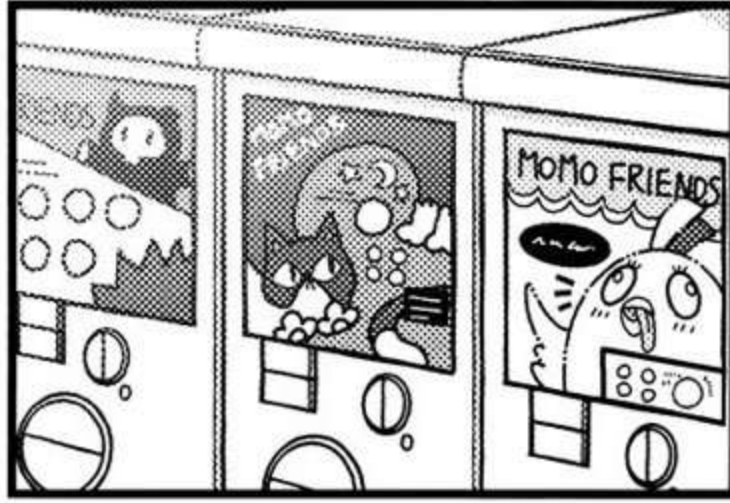
まるで  
新婚さん  
みたい  
ではッ!?



おせえおせえ

ほああああ









—…えーと  
この辺りは確か  
足湯があるんだっけ…

そうだな：  
他の湯にも  
入ろうかな

折角なんだ  
もつと温まって、  
も—…





……随分  
物欲しそうな目で  
見ているな？  
先生

ニト♡

あッ！

いやッツツッ  
そのゴメツツ！  
思えば会うのも  
久々だったし  
ミッ！！！！

……  
持っていない……！



なに 別に  
構わんぞ？  
確かに  
ご無沙汰だし  
「癒し」という  
意味では  
さもありなん

……それとも

ほろ♡

先生は 据え膳は  
お嫌いだったかな？





……ッ  
そう、  
問われたら……  
食わない方が  
恥だよ……っ——



あ♡  
あ♡

ん♡  
ん♡

あ♡  
あ♡

ん♡  
ん♡

あ♡  
あ♡









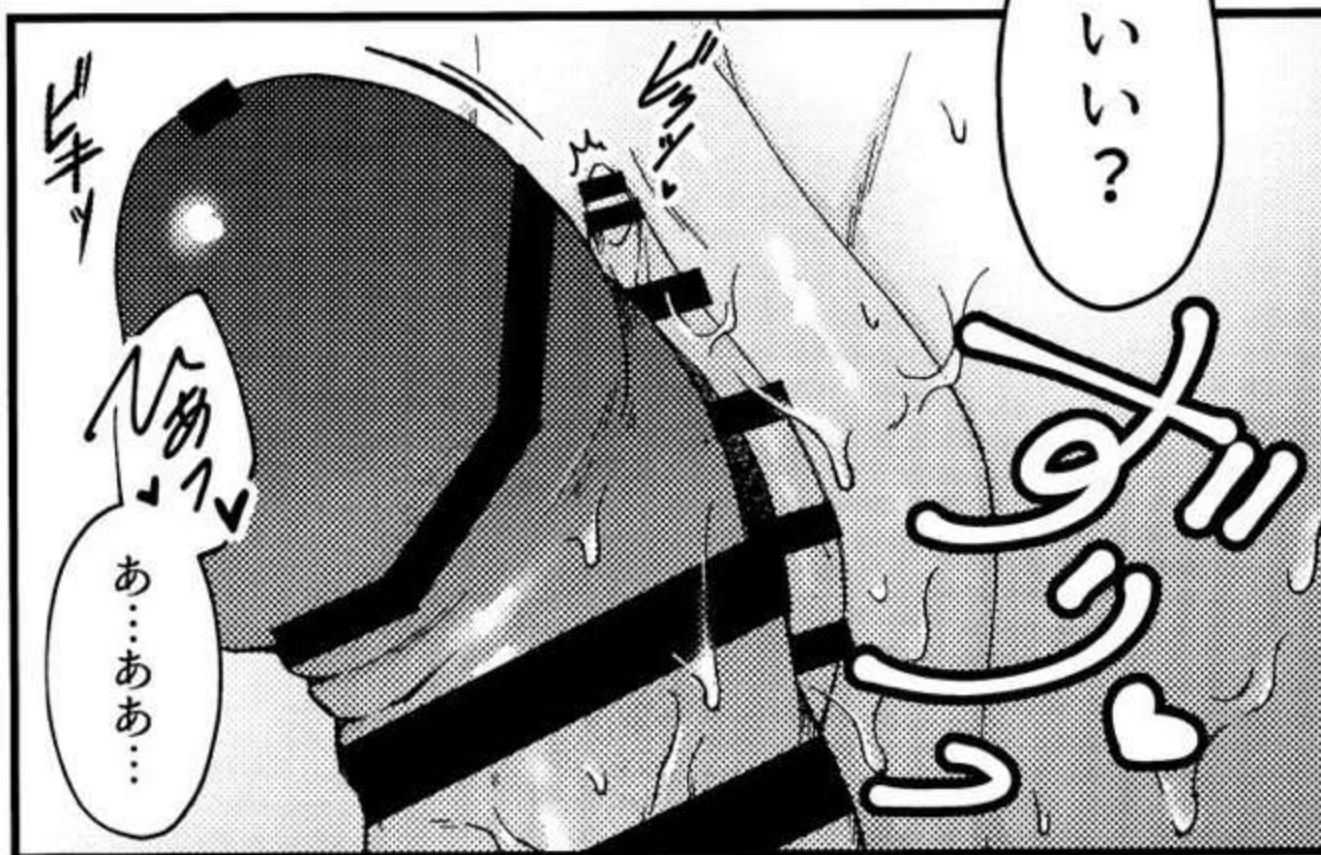
じゃあ…  
挿入れるよ

いい？



ぬちよ

…  
しっかり  
ほぐれたね



あ…ああ…

すっ  
すっ  
すっ



言うて…  
十分すぎる  
くらいだ…っ

いれるなら  
はや

ぬちよ

あぁあぁあぁ  
あぁあぁあぁ  
あぁあぁあぁ





あっあっ  
奥…  
ふか…  
…あ…っ♡

おっきいの…  
も…いちばん  
おく  
までえ…っ

でも  
熱くて  
柔らかい…

うん…  
ナカ  
ぎゅぎゅぎゅぎゅ…

アハ  
アハ

おっ  
おっ

おっ  
おっ

はっ♡  
はっ♡

どっ♡  
ぐわっ♡

たっ  
たっ

おっ  
おっ

おっ  
おっ

おっ♡  
おっ♡

おっ  
おっ

おっ  
おっ

おっ  
おっ

おっ  
おっ

おっ  
おっ

おっ  
おっ





良かった  
ならもう少し  
早めていい？



カスミは？  
苦しくない？

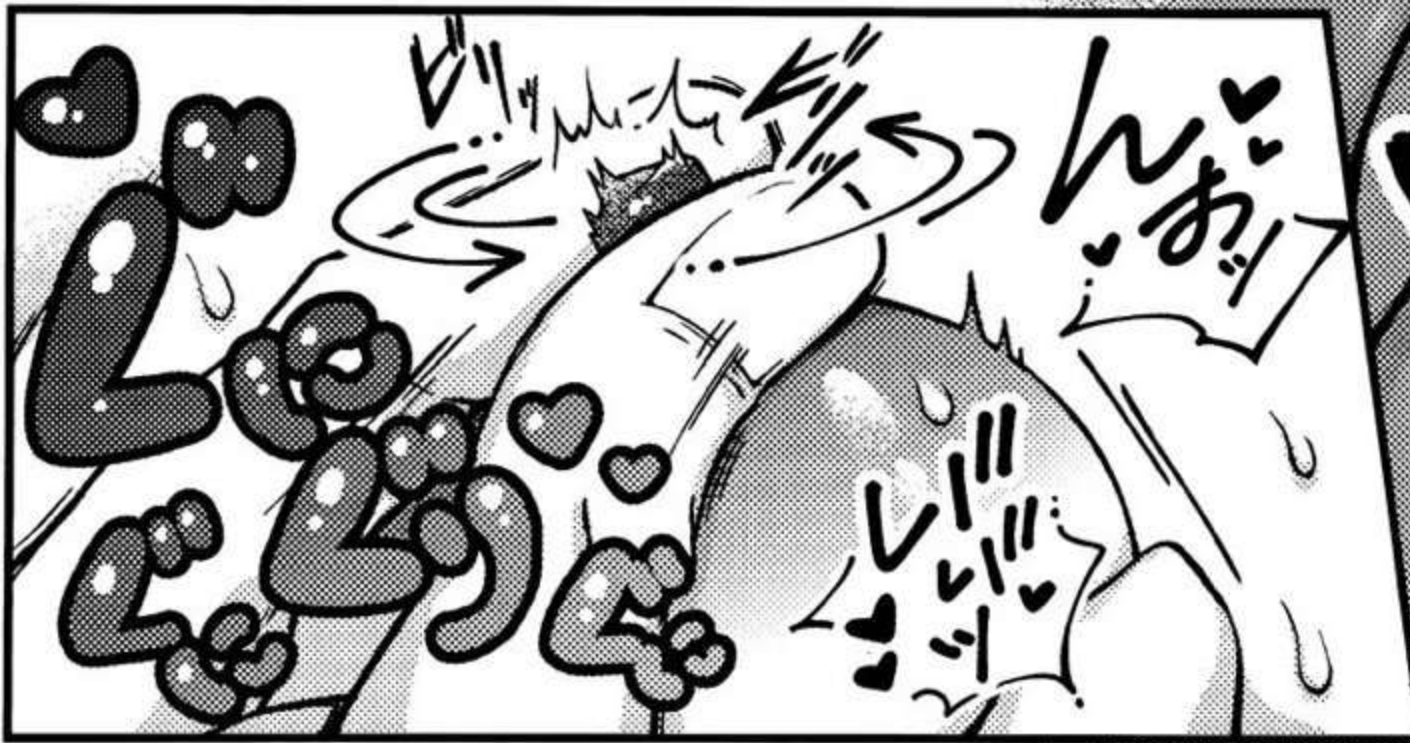
あ ああ…  
だいじょうぶ…っ



カスミ  
濡れやすいよね

どろどろ  
とろとろになって  
動き易く  
なってくよ…っ









……ッ  
せえせえ……  
もっ  
ゆっく  
り……ッ

ごめん……ッ  
でも締め付けほんと  
良すぎて 抑えられ  
ない……ッ！



!!?











どうして  
ここまで  
してくれたの？

君が私の為に  
時間を割いてくれて  
気遣ってくれて

とても嬉しいよ

でも温泉開発  
じゃない事に  
1日掛けて

情事にも  
誘ってくれて…

今日 こんなに  
頑張ってくれるのは  
どうしてかなって

…いや  
これも私の  
私利私欲の為さ

前にも言った通り  
私には 誰かと共に  
静かに過ごせる  
場所は希少だ

失うには  
惜しい

あからさまに  
疲労している  
姿を見たら

勉強  
おつかれさま

何かしら  
手を打つべきか

はかどった？

と…いった  
打算的なものだ

なり  
良かった

それに、



先生と  
こういう事が  
出来るのは

最初は静かに  
一人の時間をと  
考えていたのだが…

まあ…その  
求められたら  
「特別な関係」としても  
何かしら…なんて  
思うものだろうか？

それとも

それは  
私の思い上がり  
だったかな？

…っ

そんなことない

想っているのは  
君だけじゃないよ—

私だけ  
なのだろうか？





うん  
奥 深いトコ  
小刻みに突かれるのが  
イイんだよね...っ







だめっ

それ…っ!

ぞわぞわ  
してッ

おかしく  
なるッ!



あと…  
尻尾の付け根も

なぞられるの  
好きだよね



っ!  
締め付け

キツ…ッ







Wあ?

ほん

ほん  
ほん

ほん

ほん

…おまんこ  
すっかり  
とろとろだ……

とろとろな  
カスミも  
かわいい……

よく  
そんなこと

恥ずかしげ  
もなく  
言えるな……

ほん

ほん  
ほん

あっ  
あっ





そう？  
かわいいよ

何時だって  
カスミは  
かわいい

こんな君を  
見れるのは  
自分だけなんて

本当に

こんな君も

かわいいよ

モッ♡

モッ♡  
モッ♡  
モッ♡

そう思うと  
また愛おしくなる



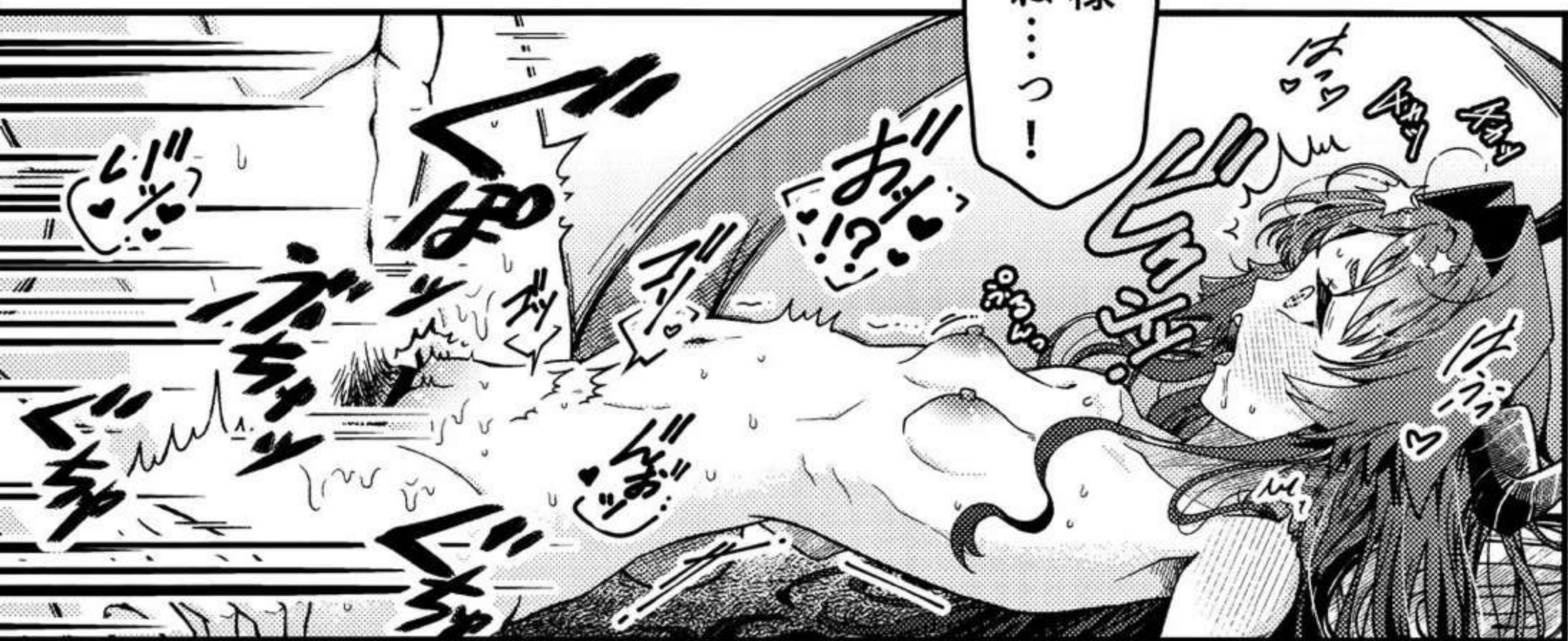








お陰様  
でね...っ!



...っ  
こうなる...と  
考えもの  
だな...っ

まじ













一緒に  
イこうか…ッ?

うん…ッ



おっ！  
おっきのの…  
おぎいのお  
ぐる…ッ！

せんぜえ  
も…うっ！



おっ！  
おっ！  
おっ！

おっ！  
おっ！  
おっ！









はーはー

は

あ

あーん

あ

じゅん

あ

おっおっ

あ





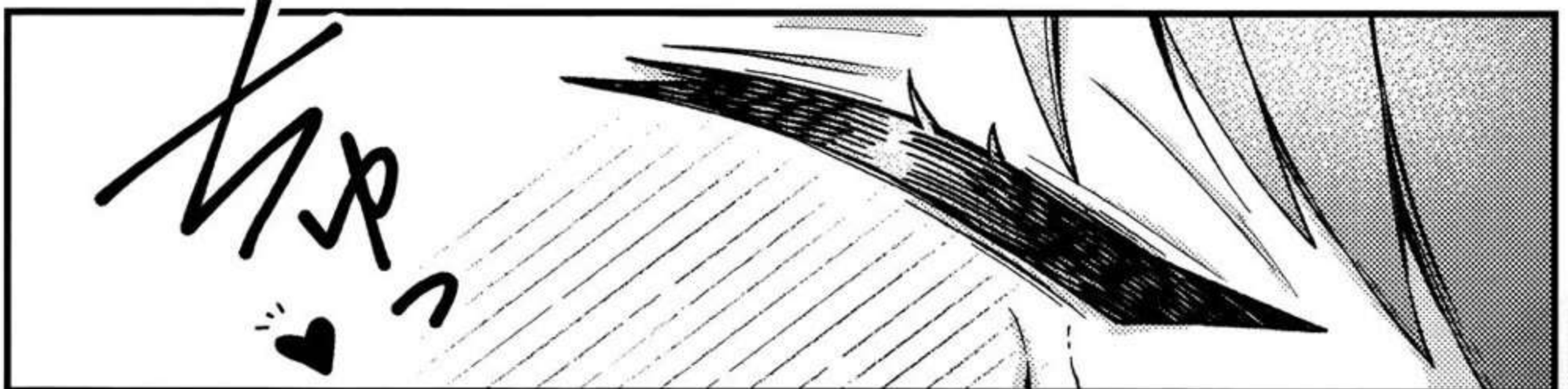
うん  
すっかり…

あ…  
…っ どうだ は  
せんせい…  
は  
じゅうぶん  
あたたまったか？



君が…たくさん  
熱をくれたから

すっ



きゃっ  
♡

体の心<sup>しん</sup>まで  
しっかり、ね—

end.



——後始末は  
終わったけど

カスミの部屋  
何処だろう…？

…  
。

一緒に寝ても  
いいかな…

ア…







カスミさん、別に料理が得意というワケではないけれど、  
出来なくはなさそう…  
ただ、具材の大きさはバラバラだったり大味だったり、  
なイメージがあります

## ◆あとかき◆

ここまで読んで頂き、有り難う御座いました。

温泉旅館という場所をあまり活かしきれてなくて済みません…  
今回、このジャンルで初めてR18に手を出した上、  
こうして同人誌を出す(長編漫画を描く)ことも久し振りだったので、  
殊更色々と拙い箇所があったとは思いますが  
(主に人体…基本絵柄安定しないのですが、ちっぱい難しい…太腿もむちむちにしてしまう…  
角と尻尾を大きくしてしまいがちなのは、完全に癖です)、  
一人でも多くの方が「先生とカスミの純愛良いな」「癒されたな」  
と思って頂けたら嬉しいです。  
今回先生視点だったので、次出す時があれば  
カスミ視点でもっと色々盛り込んでみたいですね。それまで精進します。

それでは、また何時かお会い出来たら幸いです。



# 体の芯まで あたためて

2024年12月27日 発行

発行者：egg / cabo  
連絡先：chabo.7849@gmail.com

印刷：栄光



pixiv



Xfolio



FANBOX

pixiv : <https://www.pixiv.net/users/44377959>

Xfolio : <https://xfolio.jp/portfolio/chabo24>

FANBOX : <https://chabo24.fanbox.cc/>



ご感想など御座いましたら  
(匿名フォーム)



(<https://wavebox.me/wave/ctqg72ttgmpmpc28/>)

※無断転載、複製、転売、アップロードはご遠慮ください  
※本書を18歳未満が購入、閲覧、所持することは禁止です

This book is a fan-work,  
which does not represent any official point of view.

I wholly prohibit the following acts concerning this book:

- Uploading on website or any other social media.
- Putting up for auction (such as Yahoo! auction, eBay).
- Resale
- Non-adult purchase, viewing, or possession





Blue Archive  
UNOFFICIAL FANBOOK#1

from egg